

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	V	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	----------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
事業名	1259	生活排水処理施設維持費	会計	12	浄化槽事業特別会計
基本施策	22	全市的に生活排水処理施設を整備する	款	03	維持費
施策	4	合併処理浄化槽の設置促進	項	01	生活排水処理施設維持費
			目	01	生活排水処理施設維持費
			細目	101	生活排水処理施設維持費
			細々目	01	生活排水処理施設維持費
基本計画該当頁	108	担当部課	コード	753500	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号			名称	青山支所産業建設課	産業建設課長 藤原四郎
					連絡先
					52 - 3225 (内線) 215

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	市で維持管理を行っている、浄化槽市町村整備推進事業により設置した浄化槽と寄付採納を受けた浄化槽。 (※対象件数 174基)	浄化槽の適正な維持管理をすることにより、良好な運転状態を保ち放流水質の安定を図る。
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		浄化槽法、伊賀市戸別合併処理浄化槽の整備に関する条例、伊賀市戸別合併処理浄化槽の整備に関する条例施工規則
事業内容	浄化槽の装置等の保守・点検 浄化処理により発生した汚泥の清掃・処分 料金徴収事務	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	( 施設保守・点検・清掃 )
2 配置(予定)人員	1 人
3 年間運営費	9,469 千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
施設保守点検(3回/年)	回	目標	348	目標	573
		実績	348	実績	447
水質検査(4回/年)	回	目標	464	目標	764
		実績	464	実績	596
清掃・汚泥処分回数	回	目標	116	目標	191
		実績	116	実績	149
料金調停件数(1月当り)	件	目標	116	目標	191
		実績	116	実績	149
		目標		目標	
		実績		実績	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
良好に運転されている浄化槽の率 (良好な浄化槽の基数/維持管理している浄化槽の基数)	戸別合併浄化槽の特性上、水質検査の時期・時間によって排出基準が満たされない場合もあるため、1年間を通じて住民からの悪臭や水質汚濁の苦情がなく、水質検査結果の大半が良好な浄化槽は適正に維持管理ができていと把握することができる。	%	目標	100	目標	100
			実績	100	実績	100
使用料徴収率(収入額/調停額)	適正な維持管理は、施設の健全な経営がなされて達成可能であり、維持管理経費の原資となる使用料の徴収率向上は、経営健全化及び適正な維持管理の達成度の指標となる。	%	目標	100	目標	100
			実績	99.7	実績	99.4

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全に寄与し、市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業である。
有効性	4	汚水処理能力の保持には、適切な維持管理を継続的に行う必要があり、それにより放流水質の安定化を図ることができる。
達成度	4	排出基準内で放流し、区域内住民からの悪臭、水質汚濁等の苦情件数や施設の故障等による使用中止事件もなく、概ね適切に事業が遂行されている。
効率性	3	浄化槽の装置等の適切な点検・維持を励行することにより、修繕費等の低減を図る、委託業務の見直し等による委託料の減等コスト削減の工夫をする余地がある。

総合評価

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	現状の維持管理体制を引き続き行い、施設の良好な運転に努める。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
事業内容	委託	需用費	1	式	157	需用費	1	式	360	需用費	1	式	1,662	需用費	1	式	1,846
		役務費	1	式	723	役務費	1	式	738	役務費	1	式	1,130	役務費	1	式	1,262
	工事	委託料	1	式	6,497	委託料	1	式	8,366	委託料	1	式	11,587	委託料	1	式	13,490
		その他							5								
進捗率(%)		事業費計(A)		Σ	7,377	事業費計(A)		Σ	9,469	事業費計(A)		Σ	14,379	事業費計(A)		Σ	16,598
事業投入人員		人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200
フルコスト(A)+(B)					14,577				16,669				21,579				23,798

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費		7,377		9,469		14,379		16,598
Aの財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	受益者負担							
	その他							
	一般財源	7,377		9,469		14,379		16,598
	計	7,377		9,469		14,379		16,598
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	使用料を充当		使用料を充当		使用料を充当		使用料を充当